

パリ 2024 パラリンピック ブラインドフットボール (ブラインドサッカー)

牛久市在住 佐々木ロベルト泉選手を応援！！懸垂幕を掲揚します！

当市在住の佐々木ロベルト泉選手が東京大会に引き続き、今月開幕するパリ2024パラリンピック競技大会の「ブラインドフットボール」に日本代表として出場します。それを祝して、市では下記のとおり市役所に懸垂幕を掲揚します。

内容

■日時:8月19日(月)午前10時15分～

■場所:牛久市役所 正面玄関横

※市役所ほか、2カ所に横断幕を設置します。

※当日はセレモニーの開催はありません。定刻に市職員が掲揚します。

■懸垂幕・横断幕詳細：

○懸垂幕（1カ所）

【設置場所】市役所正面玄関横

【サイズ】市役所：約 8,400mm×840mm

【内容】右写真のとおり（※イメージ）

○横断幕（2カ所）

【設置場所】ひたち野リフレ連絡通路、牛久駅東口歩道橋

【サイズ】約 900mm×8,000mm

【内容】右写真のとおり（※イメージ）



※市役所正面玄関横



※ひたち野リフレ連絡通路

■佐々木ロベルト泉選手について（広報うしく8月15日号抜粋）

【プロフィール】1978年ブラジル・サンパウロ生まれ。幼少期からサッカー・フットサル等に親しむ。1997年2月に来日し工場などで働くも、2006年11月に交通事故で失明。2009年4月の筑波技術大学の入学の日に大学の先生に勧誘され、ブラインドフットボールを始める。2013年から日本代表として活躍中。

【主な国際大会での成績】IBSA ブラインドサッカーワールドグランプリ2024…4位、IBSA ブラインドサッカー男子世界選手権2023…5位、東京2020パラリンピック競技大会…5位



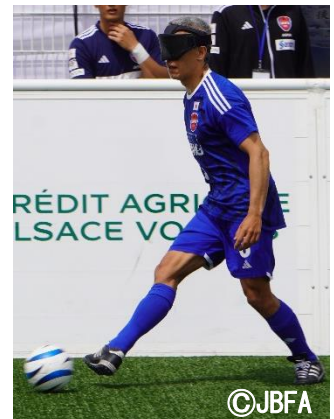
【佐々木選手からのメッセージ（広報うしく掲載文）】

再びパラリンピックの舞台で戦うことができ、とても嬉しく思います。これまでサポートしてくださった皆さまに感謝の気持ちでいっぱいです。どんなに大変な試合も最後まで諦めずに、メダル獲得に向けて全力で戦います。日本の皆さま、応援よろしくお祈いします！

■ブラインドフットボールとは？

別名「ブラインドサッカー」としても知られる、視覚障がいのある選手を対象とするサッカーです。1チームは4人のフィールドプレイヤーとゴールキーパーで構成。ゴールキーパー以外が全盲の選手で、アイマスクを装着し、転がると音が出るボールを用いてプレーします。敵陣ゴール裏には「ガイド」と呼ばれるメンバーが立ち、フィールドプレイヤーの目となって声や音で指示を出します。選手はその指示やボールの音などを頼りにゴールを狙います。正確なパスまわしやスピーディな試合展開は必見です！

▶試合時間…前・後半とも 15 分、▶ピッチサイズ…縦 38～42m×横 20m



お問い合わせ

○懸垂幕・横断幕設置に関すること
牛久市教育委員会スポーツ推進課
担当:高橋(内線 3350)

○発信元

〒300-1292 牛久市中央 3-15-1

牛久市市長公室広報広聴課

☎029-873-2111(内線 3221・3222)

Email kouhou@city.ushiku.ibaraki.jp